

遠野に移住し起業を目指す皆さんを紹介 Vol.16  
**遠野で起業に挑戦中!**

平成28年から市と(株)ネクストコモンズが手がける「ローカルベンチャー事業」。遠野に移り住んだ10数人の起業・事業化に向けた活動の様子やイベント情報などをお伝えします。



1\_無農薬・無肥料で育てているため除草が大変ですが、出来上がるどぶろくを楽しみに作業しています 2\_どぶろくの仕込み作業の様子 3\_協力隊メンバーは、任期満了後のプロジェクト継続に向け、ラストスパートをかけています。事業報告会への多数のご参加、お待ちしております

**米作り・どぶろく造りに奮闘**  
 発酵(どぶろく)プロジェクトの八重樫海人隊員は、研修先の「民宿とおの」で米作りからどぶろく造りまでを学び、日々奮闘しています。さらに、どぶろくを原料に製造する酢、「どぶろく酢」の仕込みも行っています。どぶろくとどぶ酢の仕込みのほか、現在は水田の草取りにも汗を流す日々。同プロジェクトをスタートさせてから間もなく3年を迎える八重樫隊員。一人前の職人になるべく、今日も作業に情熱を注いでいます。

**イベント** 9月に企画しているイベントです  
 お気軽に問い合わせください  
**ローカルベンチャー事業報告会**

2016年から活動をしている地域おこし協力隊。約3年間の活動内容を発表します。ネクストコモンズのローカルベンチャー事業の成果を見て、味わい、触れられるようなブースも用意します!

- 日時 9月1日(日)、10時~16時(仮)
- 会場 旧三田屋(中央通り1-15)
- 問い合わせ ネクストコモンズ事務局 多田 ただ  
 メール: u.ncltono@gmail.com

**伊香学のチャタナーガNOW! Vol.15**

米国チャタナーガ市との交流を、派遣職員・伊香がお伝えします!

**Burgers with Berke**

同イベント名は、ハンバーガー(Burgers)を食べながらアンディー・パーク市長と(with Berke)市民が意見交換することが由来。月に一回開催されていて、誰でも自由に参加できます。参加した市民はランチも満喫。楽しみながら、パーク市長と活発に意見を交わしていました。

**自転車レンタルサービス**

チャタナーガ市はバイクチャタナーガと呼ばれるレンタル自転車サービスが充実。市内に専用のステーション(駐輪場)が40カ所以上あるので、好きな場所で乗り降りできます。スマートフォンアプリで最寄りのステーションを探したり自転車の空き状況を確認できるので、とっても便利です。



1・2\_市長(左)と一緒にランチと会話を楽しみました 3\_夏は毎週水曜日、自転車レンタルが無料に!



遠野文化研究センターだより とおのじん -其の15-

**遠野人**

遠野の偉人は、『遠野物語』の話者である佐々木喜善や台湾人類学者の伊能嘉矩だけではない。「東北民謡の父」と言われた武田忠一郎(写真左上)も遠野の出身であった。武田は明治25年、遠野町に生まれ、音楽を学ぶため現在の岩手大学に進学。さらに、現在の東京音楽大学で本格的に学んだ。卒業後は教員の傍ら、東北に伝わる民謡など口承の歌を、楽譜に書き取る活動をした。歌は、楽譜として記録しなければ、口承が途

絶えた場合、伝わらない。民謡を五線譜に記録する途方もない活動の集大成が『東北民謡集』(全六巻)としてまとめられた。昭和16年には『遠野物語』の著者・柳田國男らとともに、東北各県の民謡を地元の人から直接聞く調査を行った。遠野に伝わる「遠野まぬけ節」の復活も、武田が尽力したものだ。

今年のフォーラムは武田を顕彰し、遠野の「うた」の歴史を未来につないでいくことが目的。武田について、音楽文化研究家の長田暁二氏と西館好子当センター顧問(写真中央)が対談。第2部では民謡歌手・原田直之氏(写真右下)の公演がある。原田氏は武田の娘婿で、遠野とゆかりがある。岩手の民謡会をけん引する菊池信夫氏もゲスト出演。ぜひ、ご覧いただきたい。

★問い合わせ:遠野市東館町3-9(遠野市立博物館内)/TEL:60-2800/FAX:62-5758/MAIL:tono100@city.tono.iwate.jp